

人が輝けば、 まちも輝く。

～女性達が輝く！ Beppin 塾～

まちづくり Beppin 塾
鈴木 美幸



「まちづくり Beppin 塾」とは

「女性達の手でまちをベッピンにしよう！」そんな志を持った仲間が集まりが、「まちづくり Beppin 塾」です。ボランティアアツて素晴らしい！しんどいけれど楽しい！そんな気持ちで続けていけるからこそ、素晴らしい発想や、力強さ、行動力が生まれるといっても過言ではないと思います。

新しい塾生もだんだんと増えて、どんどんパワーアップしていくのも楽しいものです。人の力とは分らないもので、ボランティアに出会ってから何かしたい！何かの役に立ちたい！宇和島を活性化させたい！など人生に楽しいスパイスを加えられた方

も多いのではないかと思います。そんな Beppin 塾の活動を、少しご紹介させていただきます。

宇和島「まちづくり Beppin 塾」通信 Vif (ヴァイフ)

宇和島のことを宇和島の人もっと知ってもらいたいという思いから、



Vif vol.8

「人が輝けば、まちも輝く。」をコンセプトに宇和島市

まちづくり通信「Vif」というフリーペーパーを、年に4回発行しています。フランス語で「活き活きとした、活発な」という意味です。このフリーペーパーは企画、構成、取材、撮影、編集などの冊子作りのほとんどの事をメンバーでやります。また、発行に必要な経費は応援会員を募り、地域の方々の Beppin 塾の活動を支えてくださるお気持ちで作られている冊子でもあります。

作成にあたっては、メインで動く広報班を立ち上げました。全てメンバーのボランティア精神と地域の方々のお気持ちの上に出発が、つくる冊子は、なかなか好評のようです。本当に女性の発想と行動力は、止まるどころを知らないのではないか？と思わずにはいられないほどです。

もちろん街の活性化も忘れてはいけません。商店やイベントなどの紹介も含め、地元の人だけに止まらず、観光客の方や、他

の街の人にも楽しめる情報も練り込んでいます。最近では発行部数が、足らなくなってしまうほどに、愛され始めています。

宇和島「海の恋人まつり」のイベント

平成19年度から「宇和島地域ブランド化推進事業実行委員会」の主催で開催されている「宇和島「海の恋人まつり」」では、イベント班を結成し、何度もミーティングを重ね、女性ならではの発想力を活かし、真珠をテーマにしたイベントを開催しました。そのうちの2つをご紹介します。

パール婚式

メインイベントのひとつ「パール婚式」は、結婚30年目（真珠婚）を迎えるご夫婦を対象に「30年目のラブレター」を募集し、審査で選ばれたご夫婦の「真珠婚」を祝うものです。

式では、プレゼントのパールジュエリーを贈り合ったり、ラブレターを披露して頂き、ささうでしほが、とても幸せそうに嬉しそうに、見ている皆さんの胸を熱くしました。



第2回パール婚式



第1回パール婚式

パール王子コンテスト

この為に頑張ってきた人もいるほど、「パール王子コンテスト」はすこく盛り上がりました。宇和島の為に、アピール活動を買って出してくれる若者達を集め、宇和島パールのイメージに合う、健康的で明るく爽やかな18歳以上の男性の中から、公開審査にて王子を決定しました。

この「パール王子」の任期は1年間。市の観光行事や、真珠のPR活動等に参加して頂いています。



2代目パール王子の山下雄矢さん(中央)。準パール王子の西蔭良介さん(左)と河野聖矢さん(右)



初代パール王子から2代目パール王子にバトンタッチ

「契島伝説」

宇和島にこんな素晴らしい作品を作れる人財を、Beppin塾メンバーの中から発見しました。本当に人は財産です。皆の喜ぶ作品をもっと多くの人に知ってもらいたいと、皆が協力して製本まで出来ることになり、宣伝、販売しています。作成にあつては、「産業まつり」開催時に、商店街でワークショップを行い、多くの市民の協力の下、ストーリーに即した表紙や挿絵を創作して

頂きました。

現在はBeppin塾から旅立ち、ミュージカル化の動きになり、平成23年11月の上演を目指し、実行委員会を立ち上げるなど着々と準備も整ってきています。また、宇和島に移住してこられた作曲家に作って頂いた「海の恋人まつり」のテーマ曲『海の恋人』は、ミュージカルのメインテーマ曲にもなっています。

真珠の木

パール王子から、街中に真珠の木を植えて、真珠のまち宇和島をアピールしよう！との提案があり、早速、塾生達で、真珠の木を育てようという事になりました。花も実も真珠にそっくりの、その名も「真珠の木」を、将来的には街中で見られる様になっています。という王子と塾生の想いが込められています。これからの真珠の木の成長が楽しみです。

今後の野望

「まちづくりBeppin塾」の塾生達の野望



「契島伝説」と「真珠物語」



高校生が作成した表紙のちぎり絵

は、まだまだ止まることはありませぬ。宇和島を愛し、宇和島の為に、自分の出来る事をするというシンプルなことなのです。難しく考えられると思考が止まり、動けなくなり、簡単に考えると、何でも出来てしまいうようなのがボランティアです。

頑張りが過ぎてしまつて、ボランティアって大変！と思つてしまふ事もあつたりしますが、そんな時は初心にかえつて、出来ることをする様になっています。結局はメンバー全員の思いやりの心が、今の活動を支えているのです。だから野望が尽きないのです。そして、何でも出来そうなきがしてしまふのです。本当に女性のパワーは素晴らしいものです。生命を創つてしまふ女性は、楽しい街も創つてしまふのかもしれない。

これからの私達をもっと基盤をしっかりと作り、揺るぎない組織を作り、もっと宇和島の人達をどんどん巻き込み、大きな野望も実現出来るような、楽しいまちづくりをして行きたいと思つています。いつかBeppin塾に入りたいと言う若い女性が、私達の作る活動などで、沢山出てくることを願っています。

皆が胸を張つて、人に誇れるボランティア活動を、これからもずっと続けていけば、どんなまちもパワーアップしていくのではないのでしょうか？塾生達一同いつもワクワク、ドキドキしています。

そして、そんな女性たちが居る宇和島を、誇りに思います。



年度初めはワークショップでスタート！